.様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和８年６月２３日

茨城県知事　大井川　和彦　殿



提出者
住　　所　水戸市城南２丁目７番１４号
氏　　名　株式会社　関電工
理事　茨城支店長　星　英和
電話番号　０５０－３１３３－２０７５

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、令和　6 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社　関電工　茨城支店
事業場の所在地	茨城県内工事現場（水戸市を除く）
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 7 年 4 月 1 日　～　令和 8 年 3 月 31 日

産業廃棄物処理計画における目標値

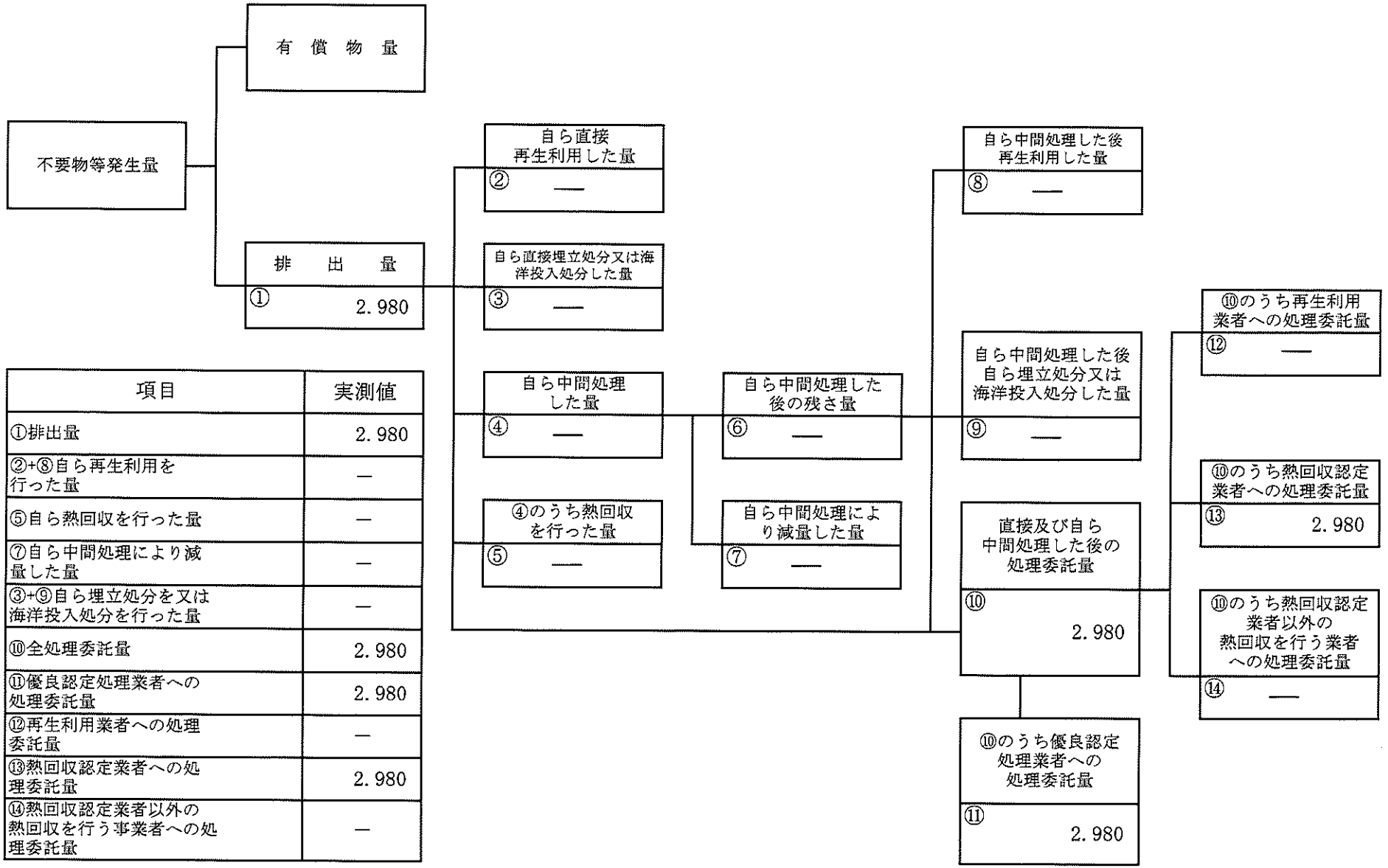
項目	目標値	項目	目標値
排出量	7,322.121t	全処理委託量	7,322.121　t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	282.232　t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	7,312.840　t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0.436　t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

※事務処理欄	

（日本工業規格　A 列 4 番）

計画の実施状況

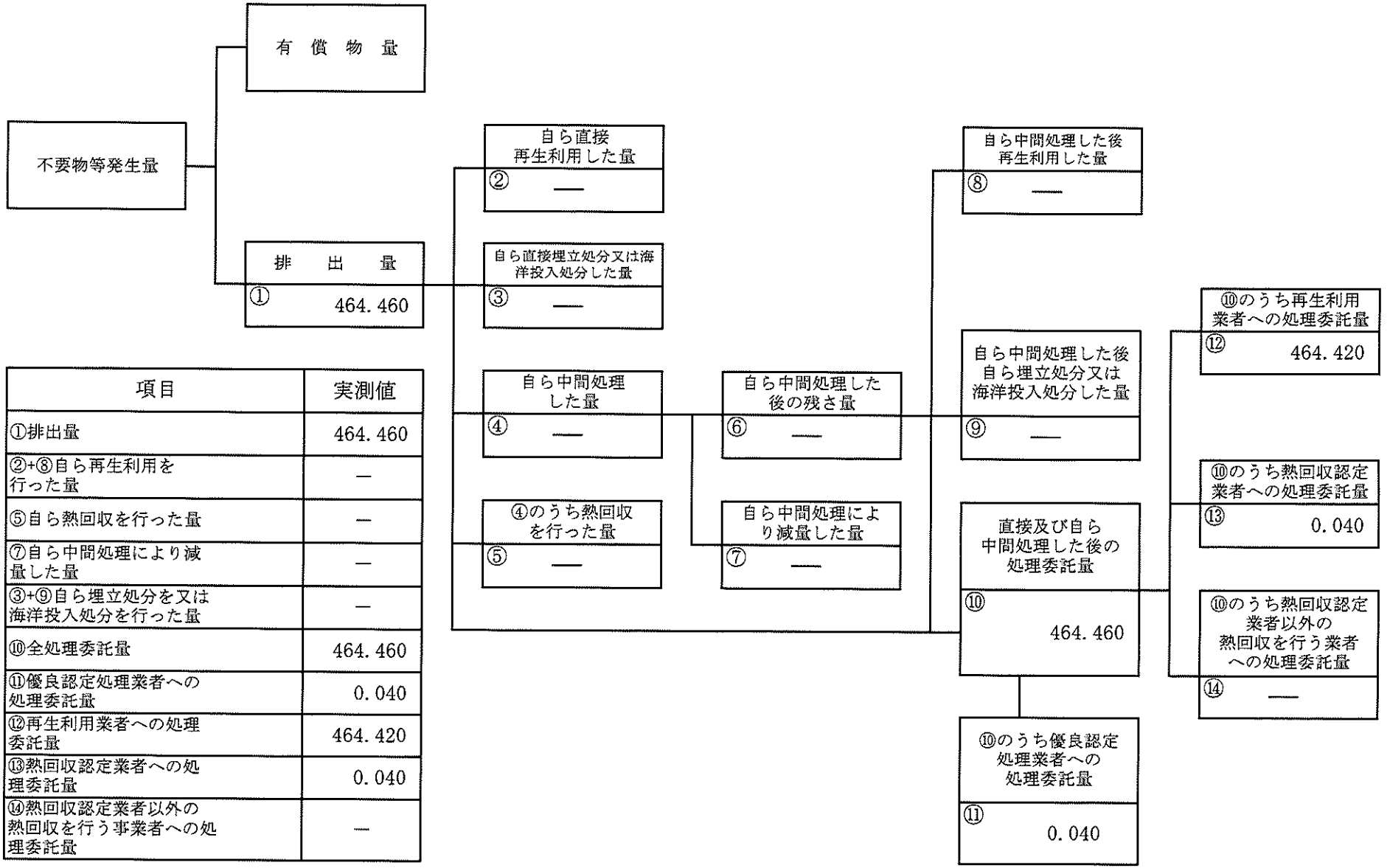
（産業廃棄物の種類：　汚泥（泥状のもの）　）　（第２面）



項目	実測値
①排出量	2.980
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	2.980
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.980
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	2.980
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

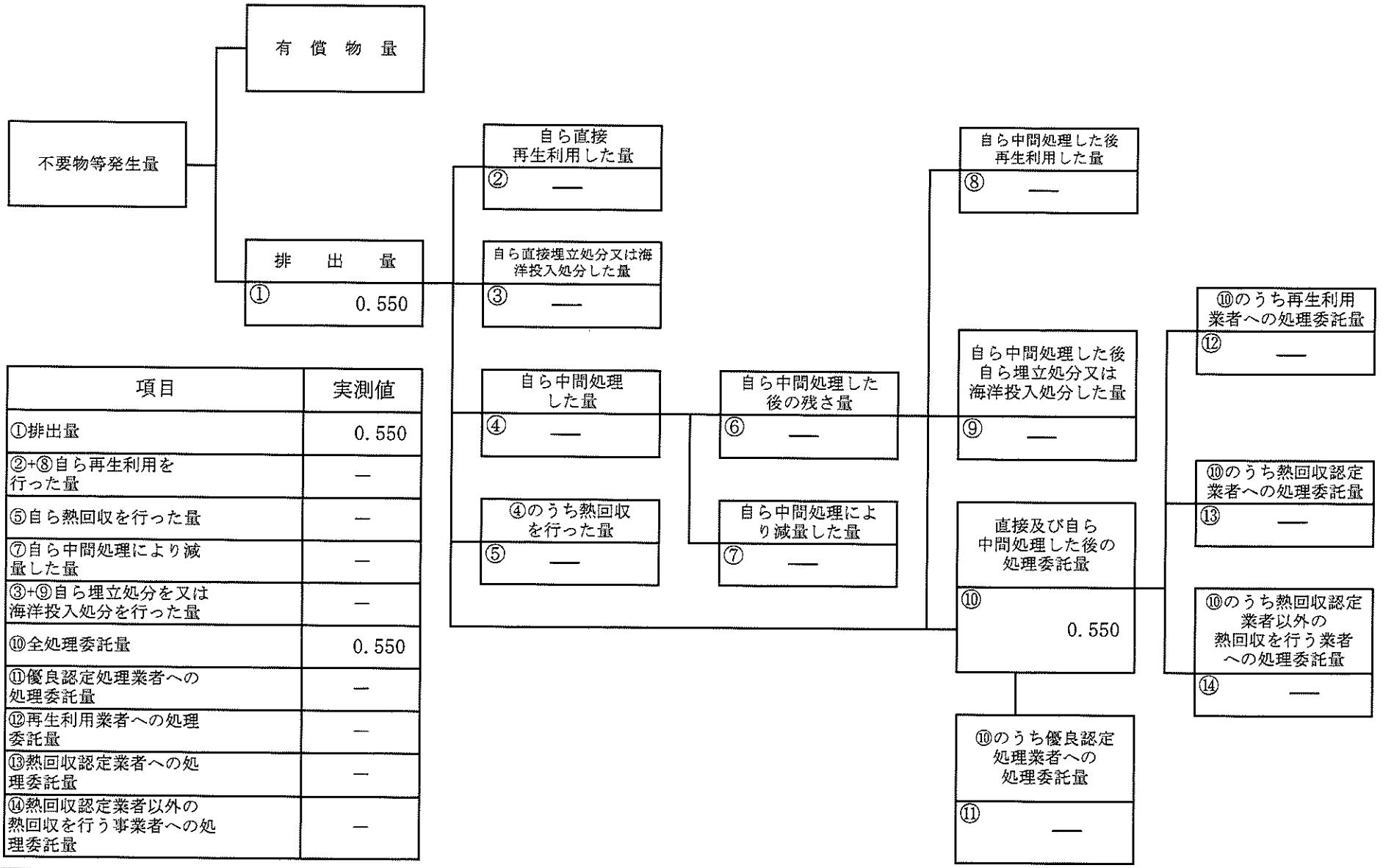
（産業廃棄物の種類：　汚泥（無機性）　）



項目	実測値
①排出量	464.460
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	464.460
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.040
⑫再生利用業者への処理委託量	464.420
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.040
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

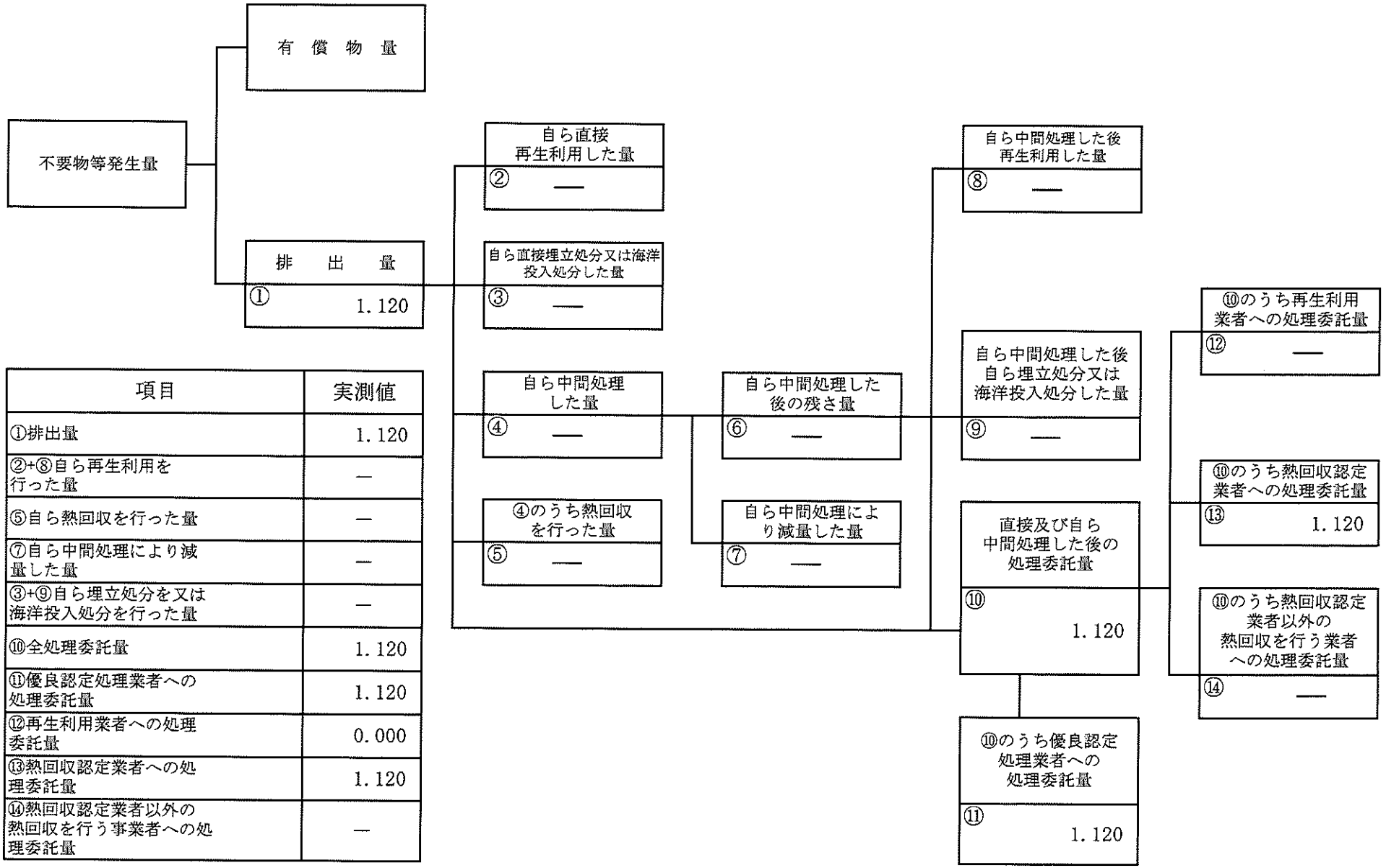
（産業廃棄物の種類：　汚泥（石綿含有）　）



項目	実測値
①排出量	0.550
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	0.550
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

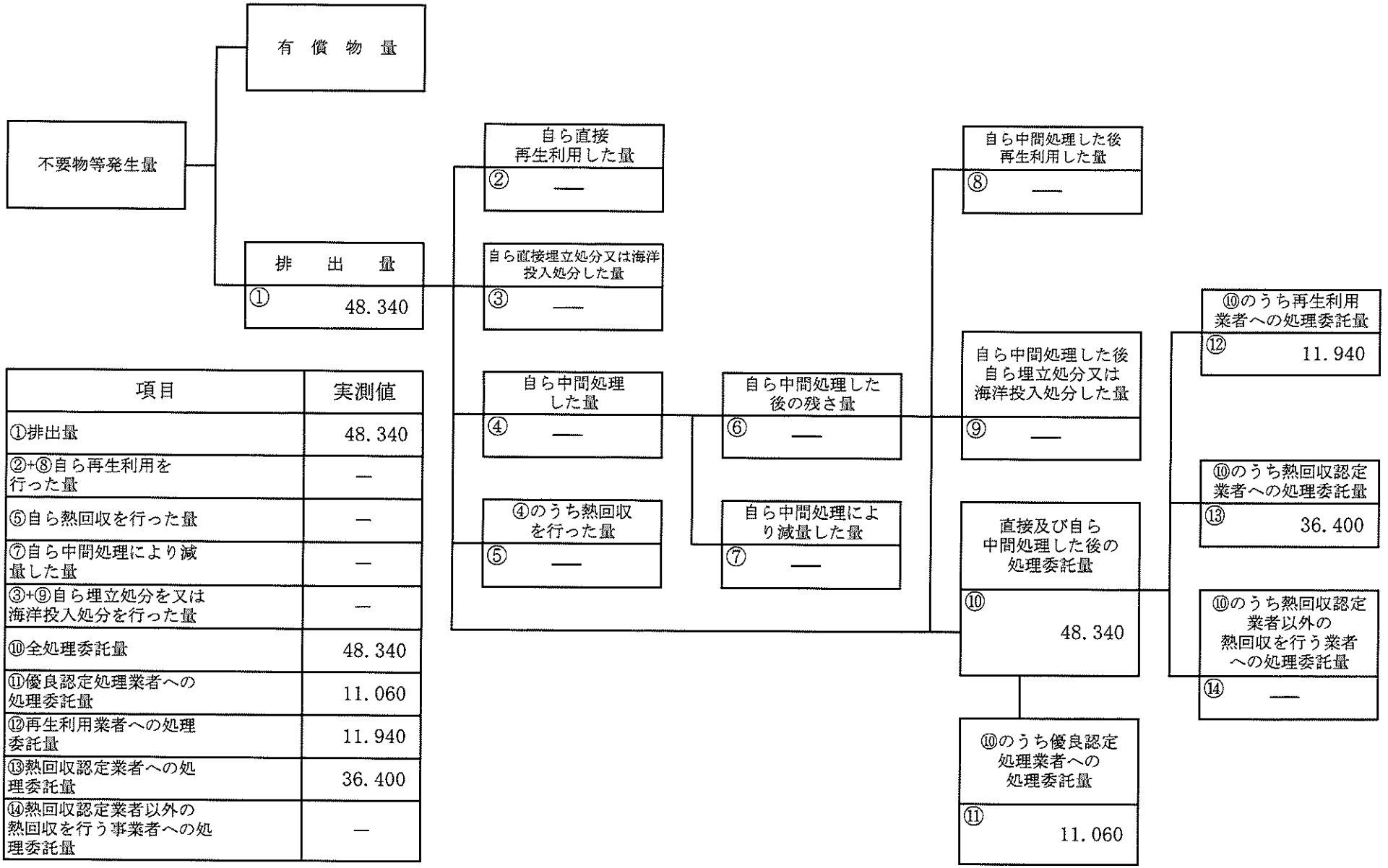
（産業廃棄物の種類：　廃油　　）



項目	実測値
①排出量	1.120
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	1.120
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.120
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	1.120
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

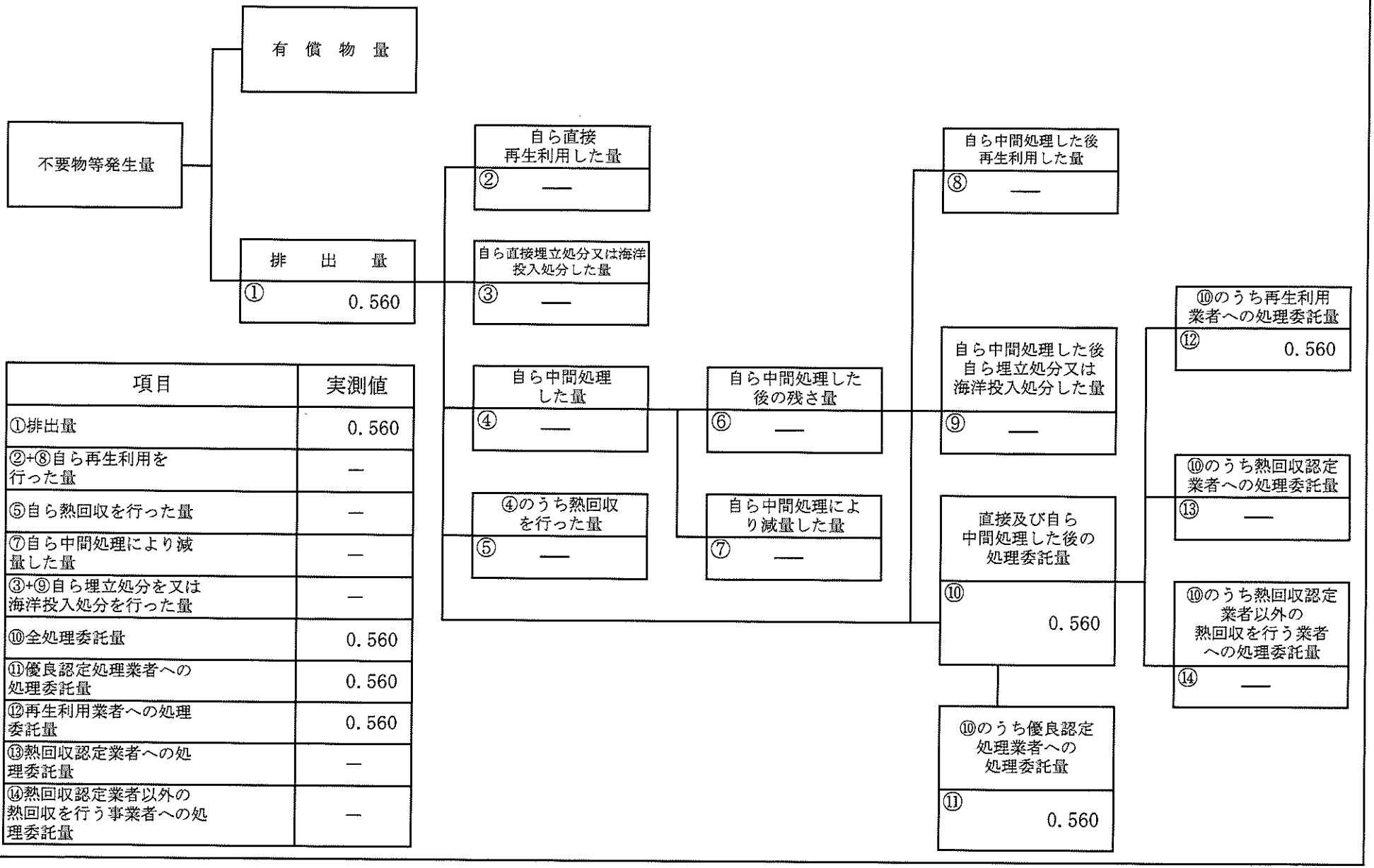
（産業廃棄物の種類：　廃プラスチック類　　）



項目	実測値
①排出量	48.340
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	48.340
⑪優良認定処理業者への処理委託量	11.060
⑫再生利用業者への処理委託量	11.940
⑬熱回収認定業者への処理委託量	36.400
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

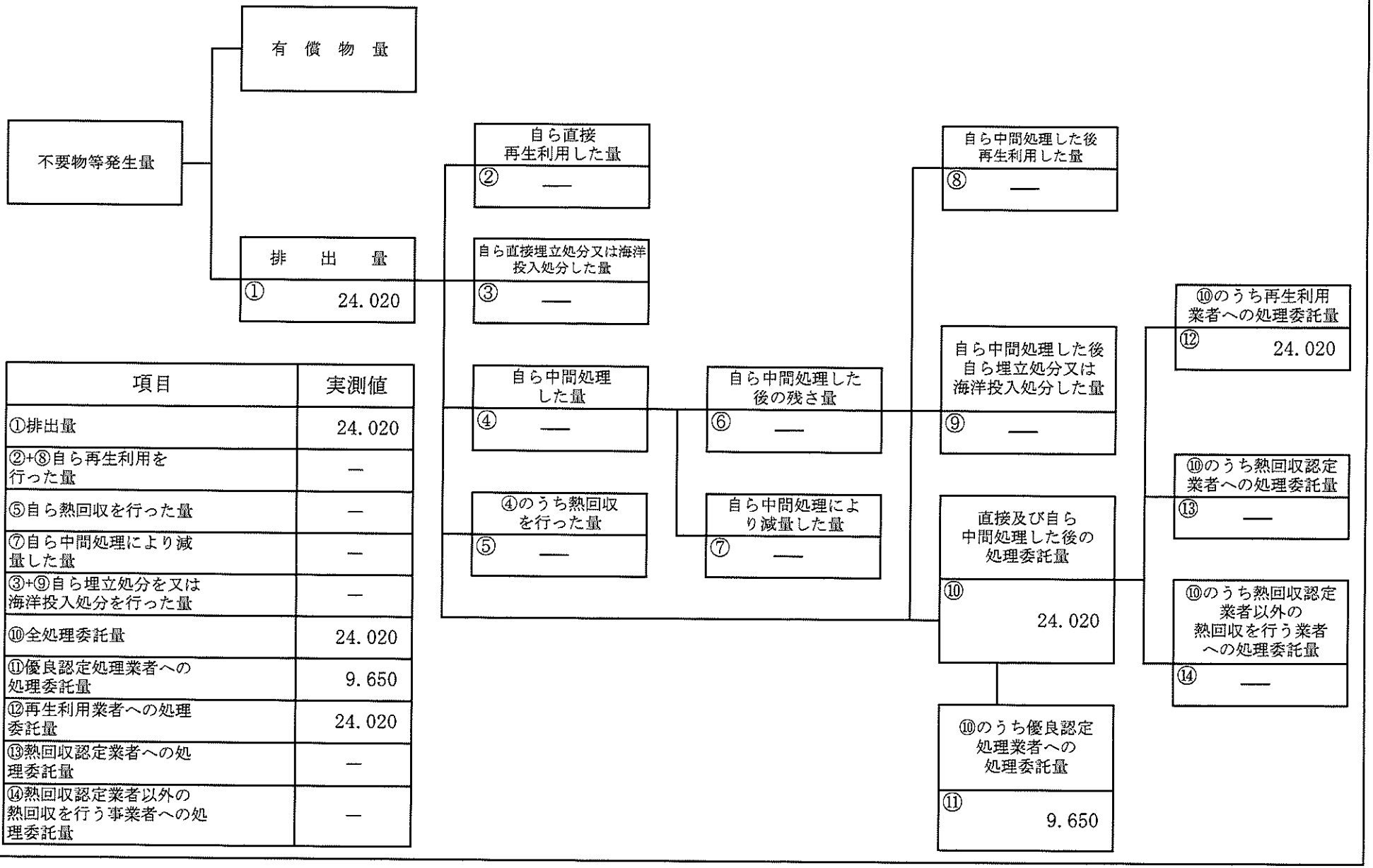
（産業廃棄物の種類：　建設工事の紙くず　　）



項目	実測値
①排出量	0.560
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	0.560
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.560
⑫再生利用業者への処理委託量	0.560
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

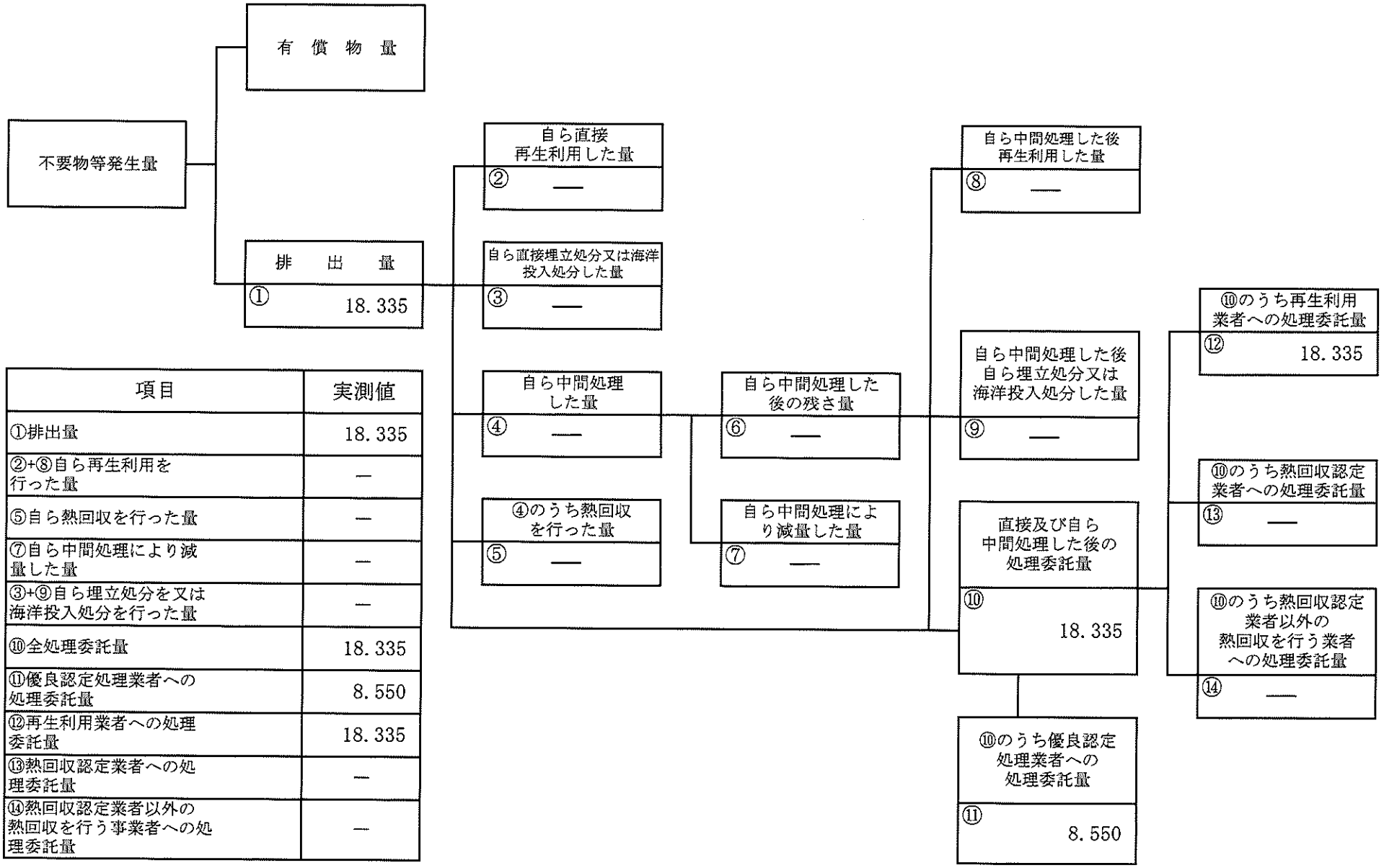
（産業廃棄物の種類：建設工事の木くず　　）



項目	実測値
①排出量	24.020
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	24.020
⑪優良認定処理業者への処理委託量	9.650
⑫再生利用業者への処理委託量	24.020
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

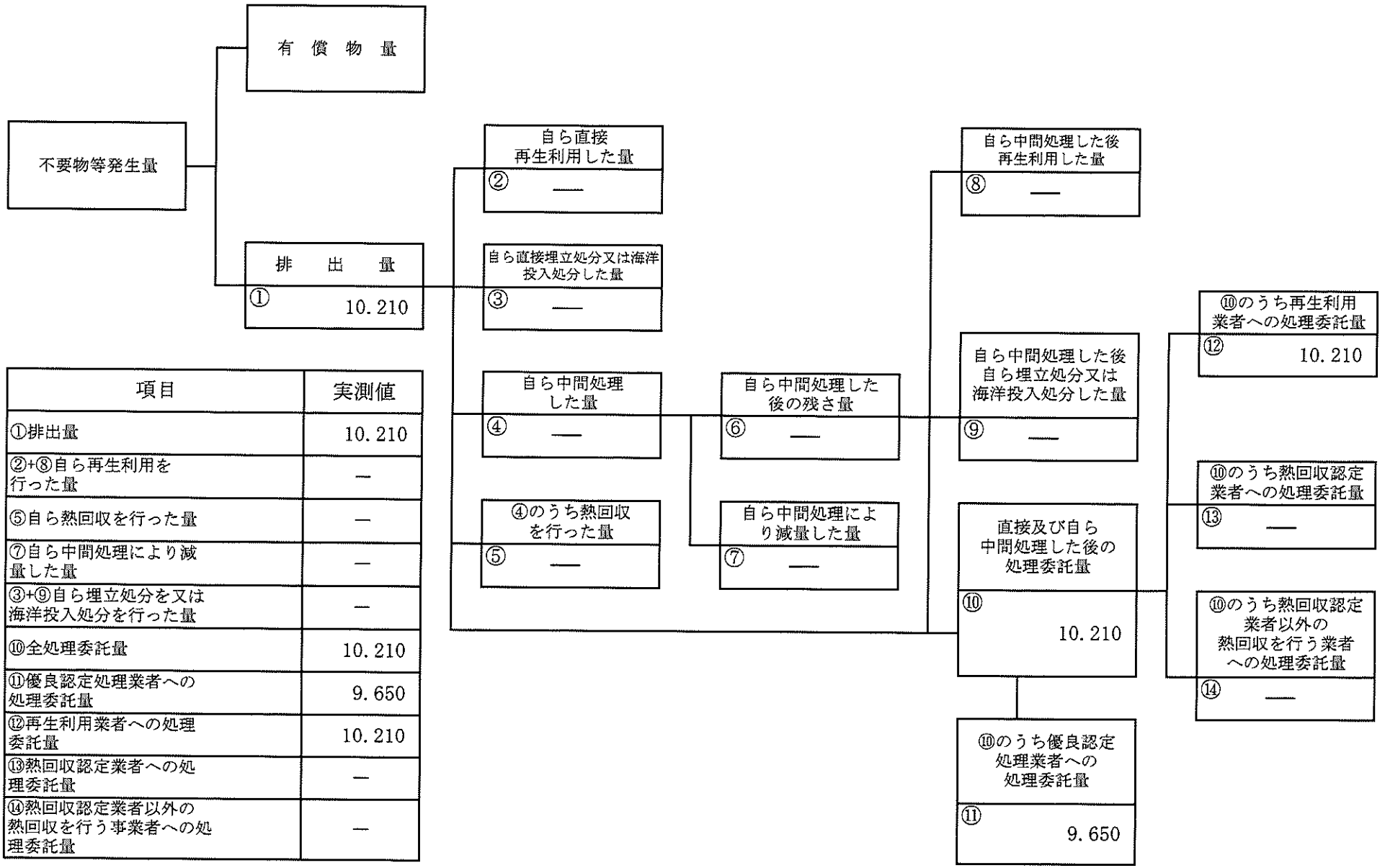
（産業廃棄物の種類：　金属くず　　）



項目	実測値
①排出量	18.335
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	18.335
⑪優良認定処理業者への処理委託量	8.550
⑫再生利用業者への処理委託量	18.335
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

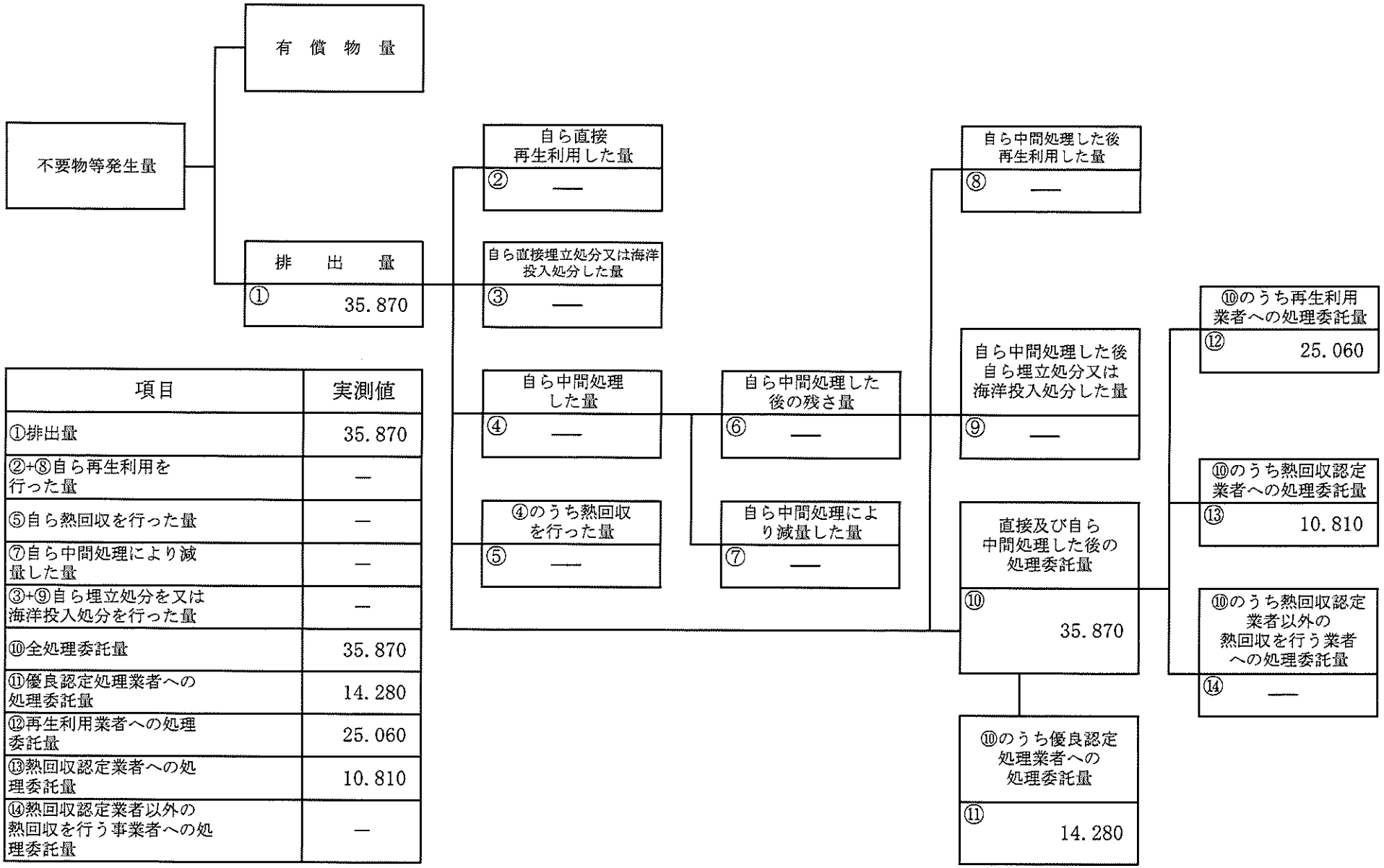
（産業廃棄物の種類：　ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず　）



項目	実測値
①排出量	10.210
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	10.210
⑪優良認定処理業者への処理委託量	9.650
⑫再生利用業者への処理委託量	10.210
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

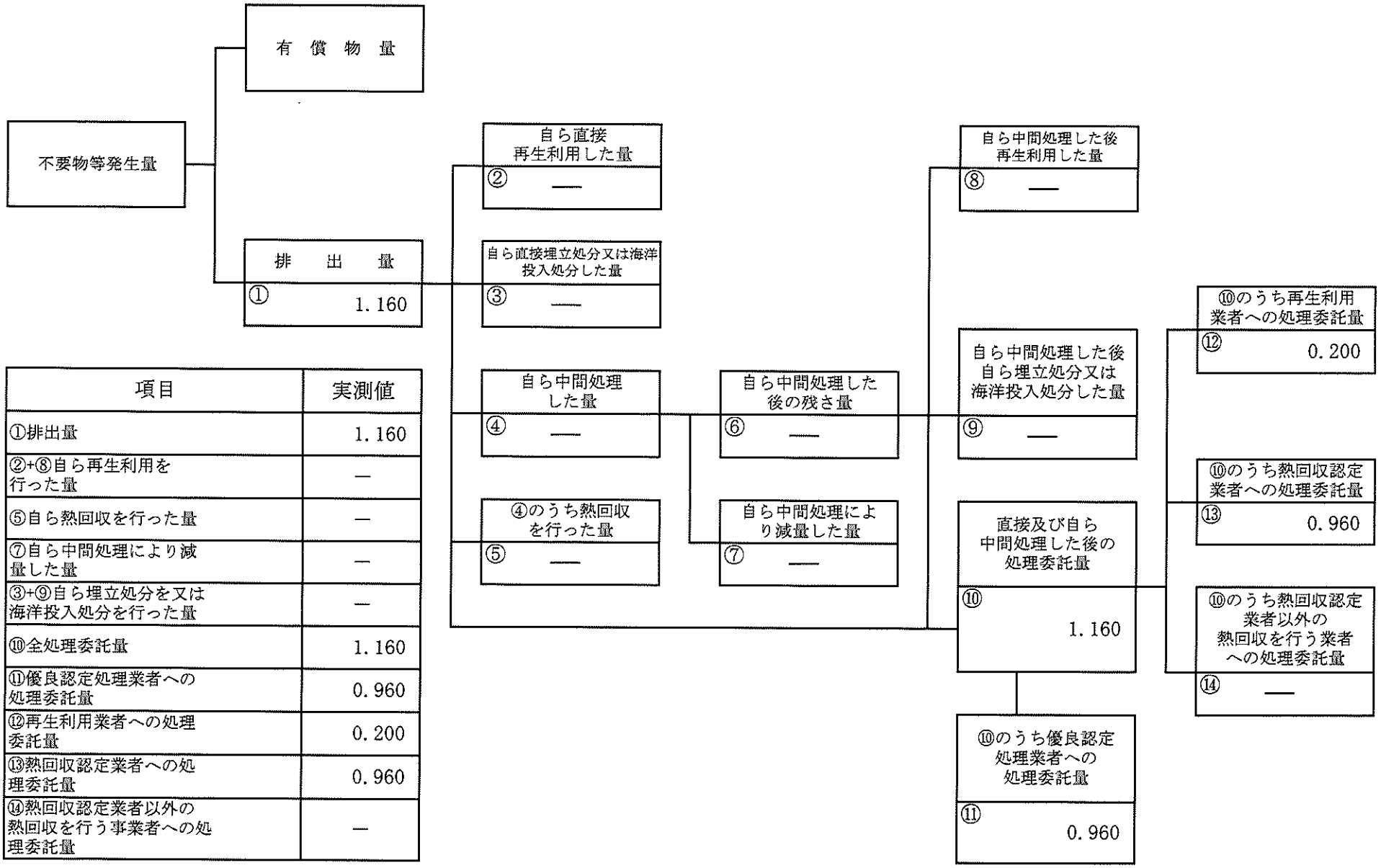
（産業廃棄物の種類：　管理型混合廃棄物　　）



項目	実測値
①排出量	35.870
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	35.870
⑪優良認定処理業者への処理委託量	14.280
⑫再生利用業者への処理委託量	25.060
⑬熱回収認定業者への処理委託量	10.810
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

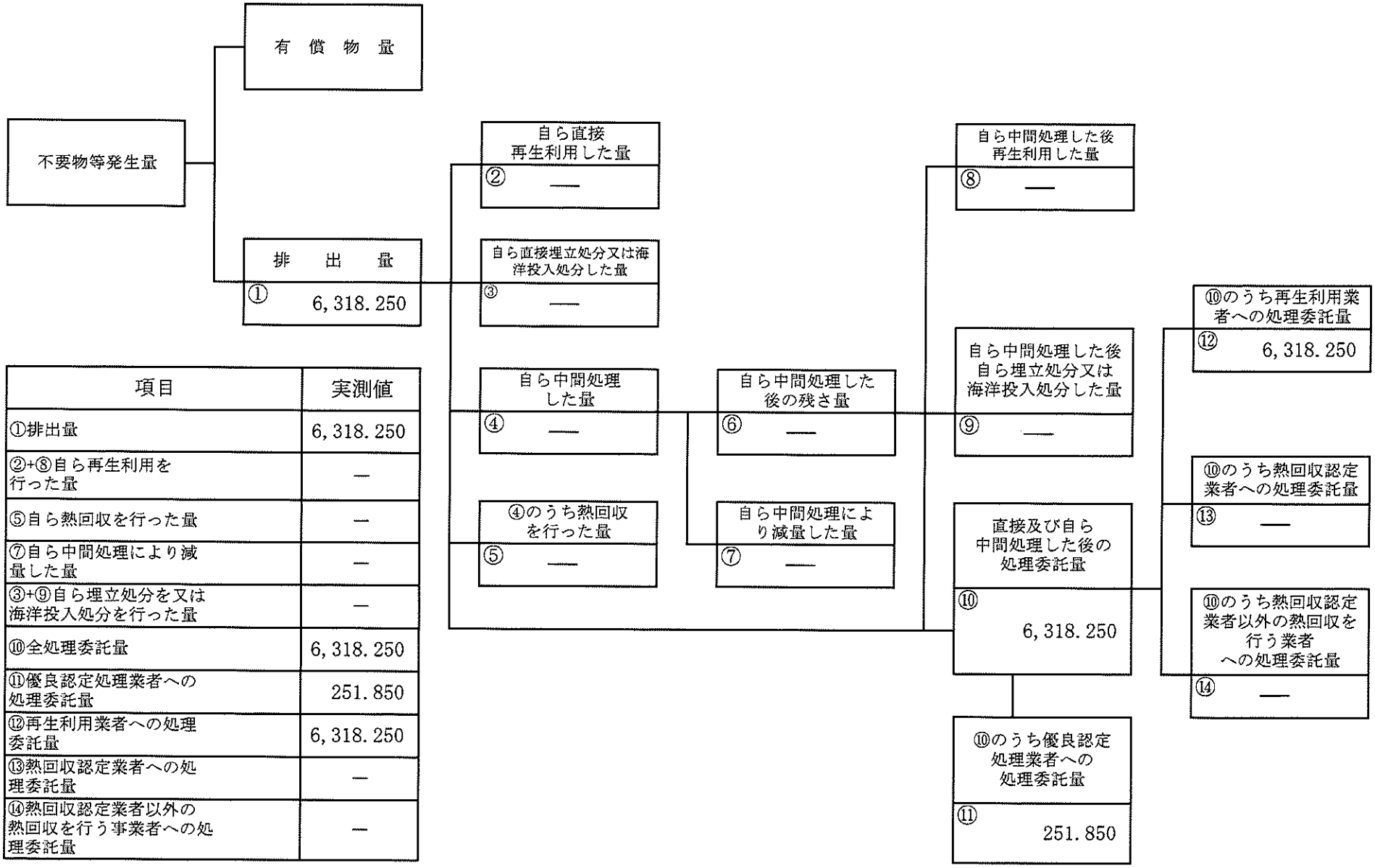
（産業廃棄物の種類：　安定型混合廃棄物　　）



項目	実測値
①排出量	1.160
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	1.160
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.960
⑫再生利用業者への処理委託量	0.200
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.960
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

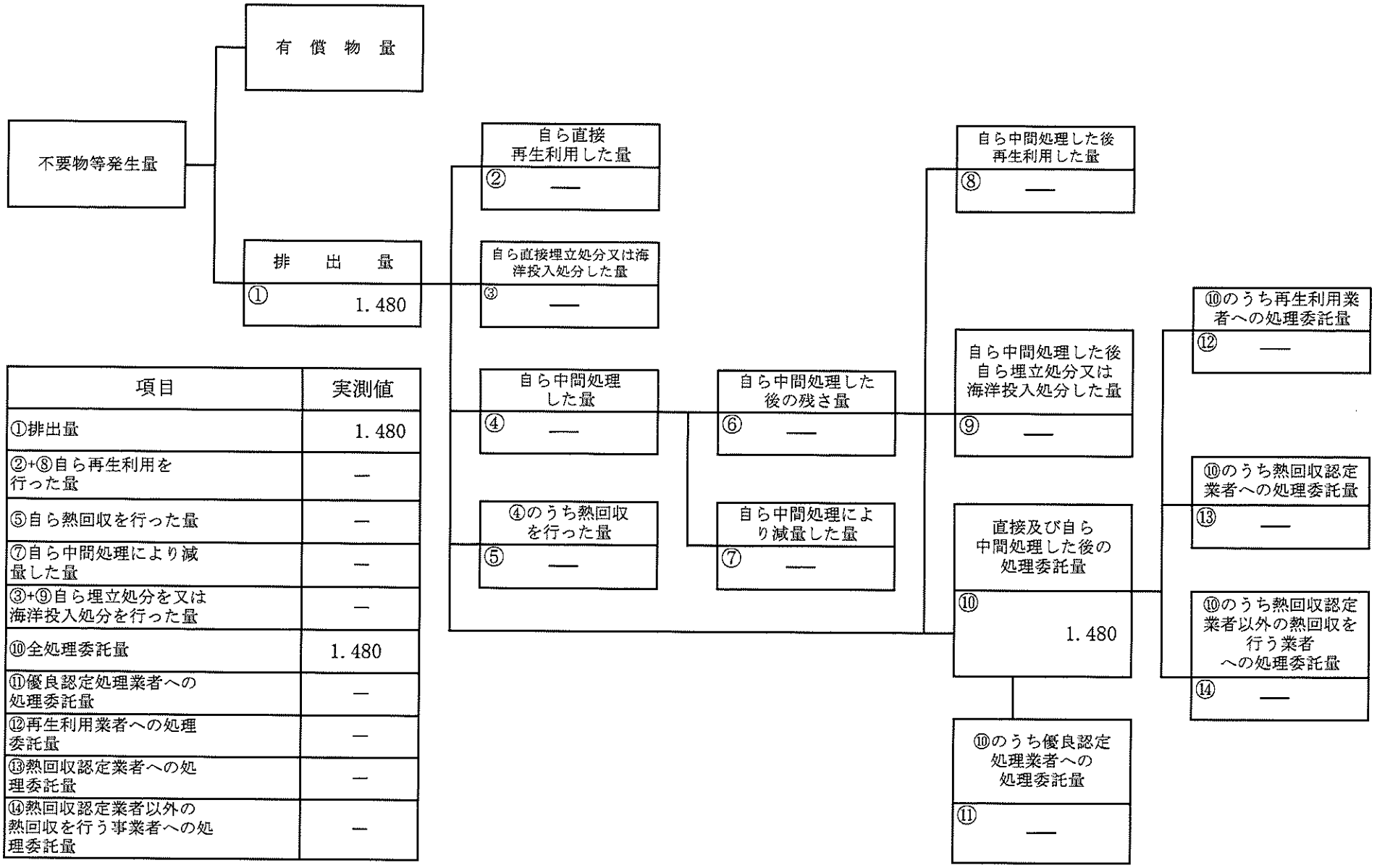
（産業廃棄物の種類：　がれき類　　）



項目	実測値
①排出量	6,318.250
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	6,318.250
⑪優良認定処理業者への処理委託量	251.850
⑫再生利用業者への処理委託量	6,318.250
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

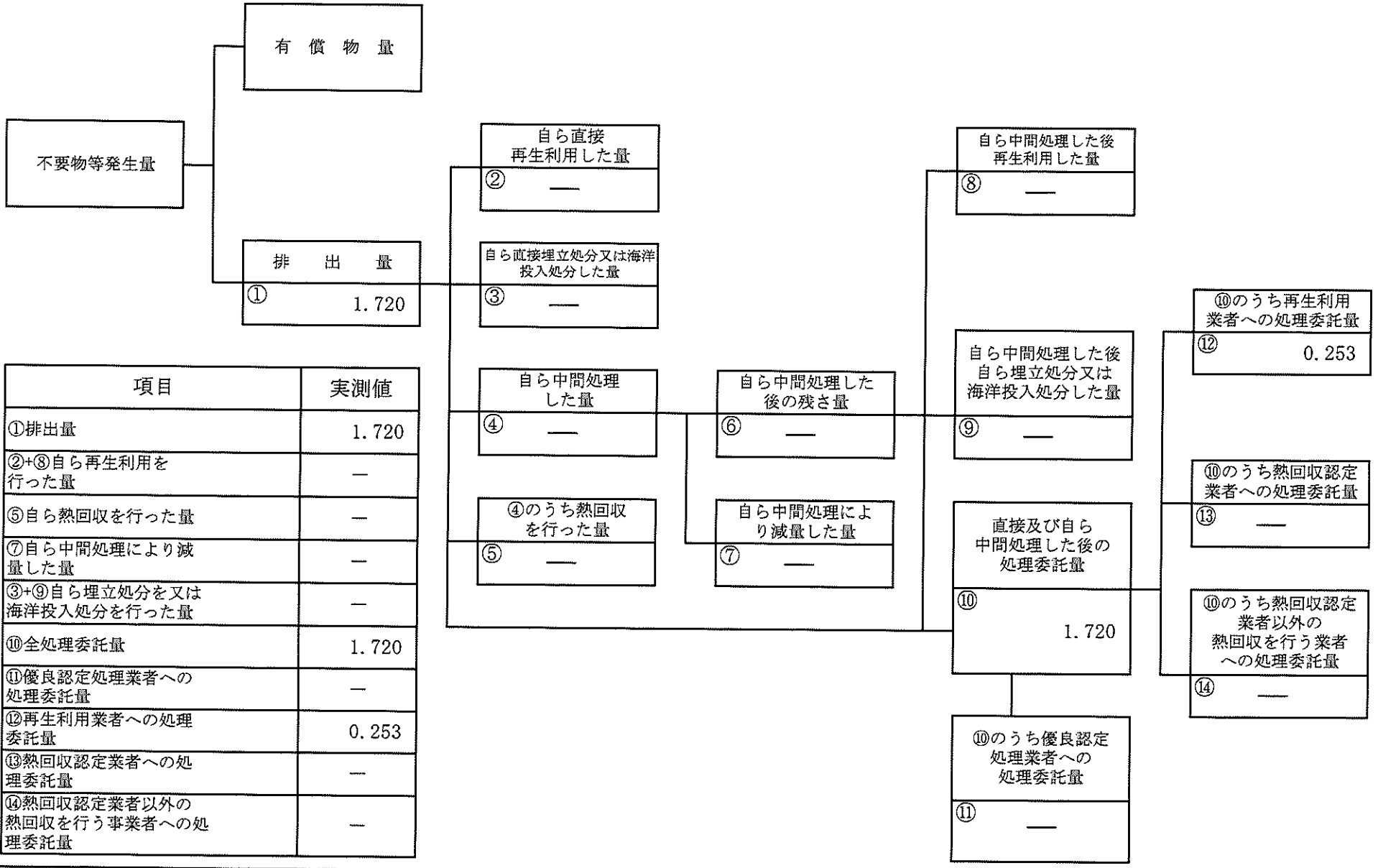
（産業廃棄物の種類：　がれき類（石綿含有）



項目	実測値
①排出量	1.480
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	1.480
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

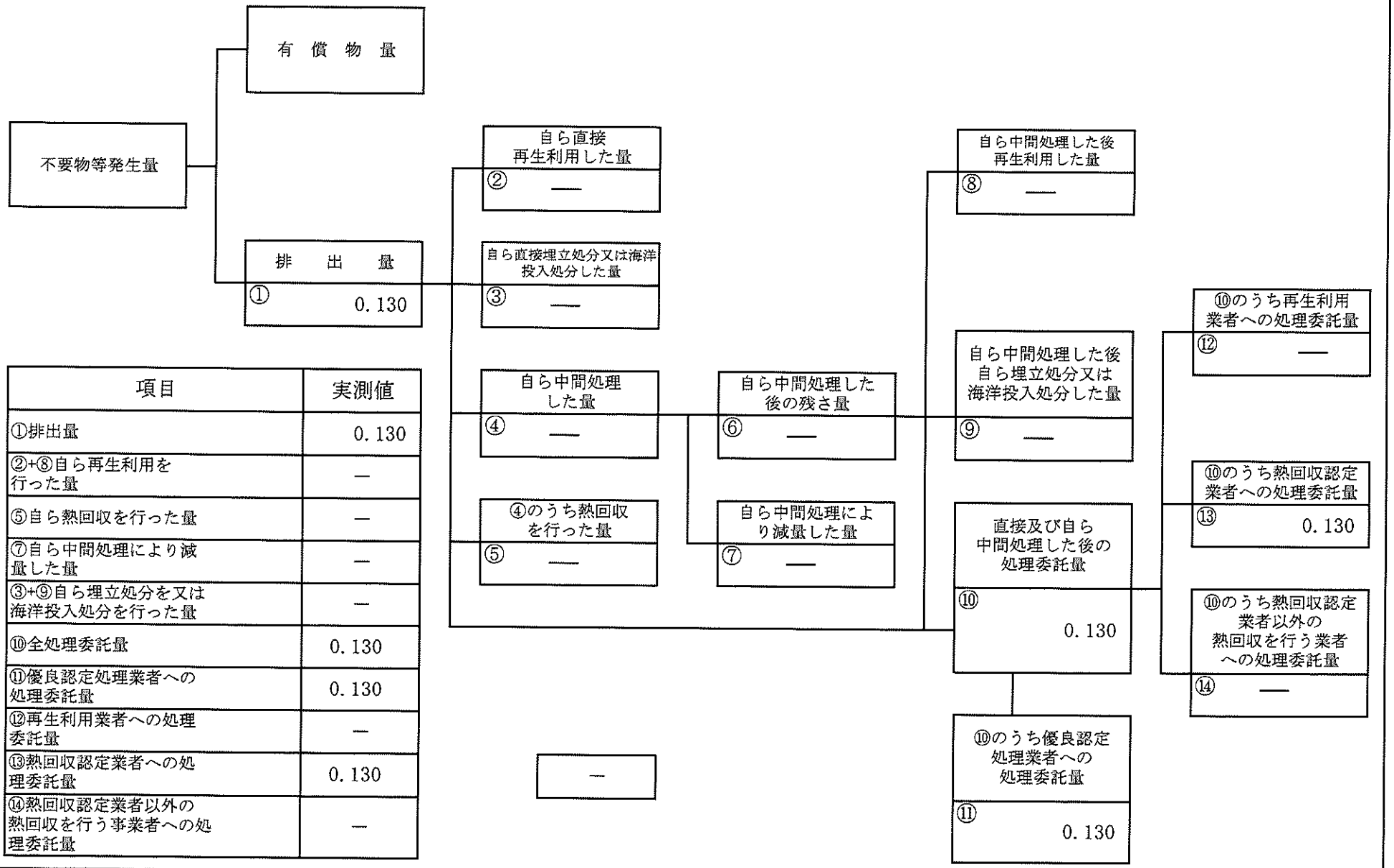
（産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物　　）　照明器具等



項目	実測値
①排出量	1.720
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	1.720
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	0.253
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

計画の実施状況

（産業廃棄物の種類：　廃アルカリ　　）



項目	実測値
①排出量	0.130
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分を又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	0.130
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.130
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.130
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う事業者への処理委託量	—

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1) ①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量
(2) ②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
(3) ③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
(4) ④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
(5) ⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量
(6) ⑥欄　自ら中間処理をした後の量
(7) ⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量
(8) ⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
(9) ⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
(10) ⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量
(11) ⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
(12) ⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
(13) ⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
(14) ⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄には、何も記入しないこと。